

Liga

-食品ロス削減チーム-



東北公益文科大学

Tohoku University of Community Service and Science

Contents

Ligaとは？	1ページ
食品ロスの現状・活動のきっかけ	2ページ
フードパントリー	3ページ
フードドライブ	4ページ
子ども食堂	5ページ
ドギーバック	6ページ
今後について	6ページ
各種SNS・問い合わせ	7ページ

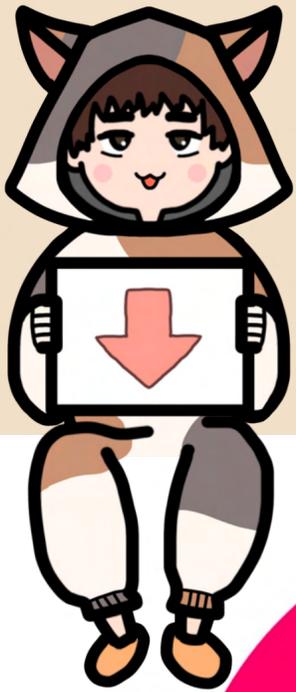
Ligaとは？



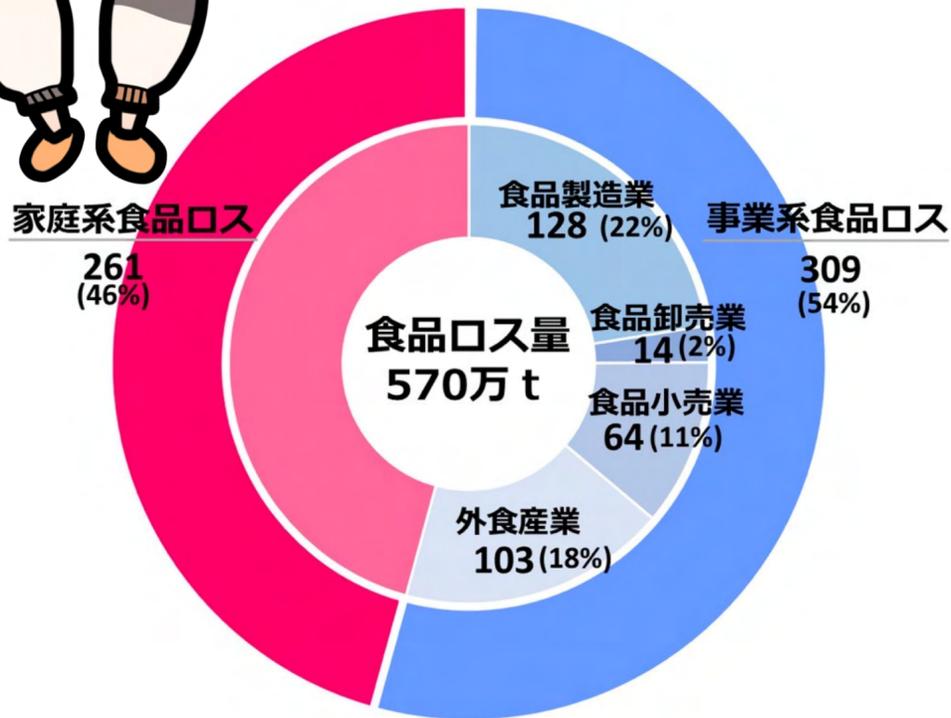
Love+In+Good+Action

(ラテン語で結びつけるという意味)

食品ロスの現状 活動のきっかけ



食品ロスの現状だよ～



国民1人当たり食品ロス量

1日 約124g

※ 茶碗約1杯のご飯の量に近い量

年間 約45kg

※ 年間1人当たりの米の消費量
(約53kg) に近い量



資料：総務省人口推計(2019年10月1日)
令和元年度食料需給表(確定値)



身近なところから食品ロス削減活動**スタート!**

Ex) フードパントリー
ドギーバック
フードドライブ
子ども食堂

etc.



Ligaと知ろう!

野菜を余す事なく使う方法



カボチャの綿-ケーキや卵焼きに入れるとふわふわ食感に!
大根の葉-じゃこと鰹節と混ぜてふりかけに!

工夫して食品ロスを削減しよう!

フードパントリー

生活困窮者や一人家庭など、何らかの理由で十分な食事を取ることが出来ない状況の方々に、食品を無料で提供する支援活動のことです。

Ligaのフードパントリーの流れ

1st Step!

企業や個人宅に
余ってしまいそうな食品が発生！



2nd Step!

回収し、仕分け！



3rd Step!

フードパントリーで提供！



More Info

- ・ 大体2ヶ月に1回開催
- ・ 10回以上の開催実績有り
- ・ 仕分けは開催時期に合わせ、賞味期限や種類で分ける
- ・ 申し込み制で、毎回約30人程度募集・提供

フードドライブ

食べられるのに捨ててしまう食材を
皆様からいただく活動のことです。
Ligaでは、集めた食品は、
主にフードパントリーで活用します。

活動実績

酒田市のトー屋さんから場所をお借りして、
フードドライブを開催しました！



合計約1050 kgの食品が集まりました。



計2回の
フードドライブを開催！

チラシ配りもしました！



Ligaと知ろう！

フードドライブ 🔍

1月15日は「良いご飯の日」で
フードドライブの日なんだって！

食べ物のありがたみ忘れないようにしよう！

子ども食堂

子供や保護者、および地域の人々に対し、無料または安価で、栄養のある食事や温かな団欒を提供する活動のことです。

Ligaの子ども食堂

主に農家さんから出てしまう野菜の食品ロスを削減したい！

何かできないかな？

子ども達と一緒に料理を作って、食品ロスに関心を持ってもらおう！



という事で・・・**子ども食堂開催決定！**

子ども食堂の思い出 (with 酒南柔道ジュニアクラブの皆さん)



こんな感じにできたよ！



一緒に料理作ったよ！



食品ロスについて説明！

ドギーバック

レストランや飲食店などで、食べきれなかった料理を持ち帰るための容器のことです。

お店の方に協力してもらい、調査やポスターで、食品ロスへの関心を高められるように頑張るよ！



イラスト：鈴木美里さん
金子奈々さん



容器の例

私達はドギーバックを推進することで庄内エリアの飲食店の食品ロスを減らすことを目指しています。

目標

庄内地域から食品ロスを減らす

私達なりに食品ロスの問題を受け止め、少しでも削減できるよう活動を続けていきます！！

今後について

各種SNS・問い合わせ

Twitter
@liga.foodloss



Instagram
@liga_foodloss



Webページ

<https://www.koeki-prj.org/liga/>



Facebook



LINE



Webページに僕達の説明があるよ～
見てみてね！



随時更新中！
Don't Miss It!

制作

東北公益文科大学
Liga-食品ロス削減チーム-

Mail : liga.foodloss@gmail.com

発行

2022年3月
東北公益文科大学 地域共創センター
山形県酒田市飯森山3丁目5番地の1 (〒998-8580)
電話 : 0234-41-1115
FAX : 0234-31-2082
Mail : kyoso@koeki-u.ac.jp

このパンフレットは令和3年度「公益のふるさとづくり活動補助金（庄内開発協議会）」の支援を受けて作成しました。